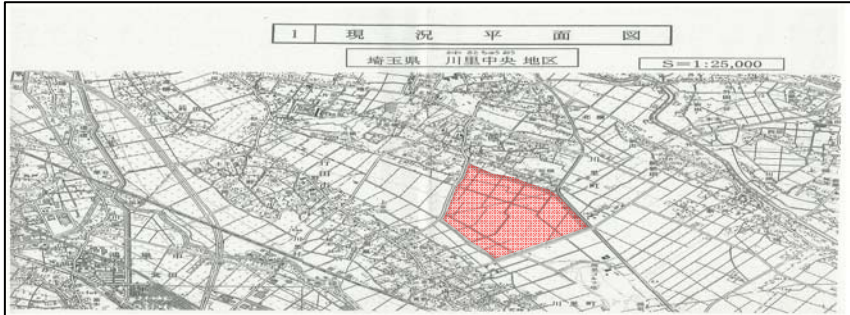




## 事後評価概要

事業名	ほ場整備事業	地区名	かわさちちゅうおう 川里中央									
事業箇所	鴻巣市（旧川里町）	事業実施機関	さいたま農林振興センター									
総事業費	13億7,040万円	事業期間	平成9年度～平成17年度									
事業の概要	<p><b>事業目的</b> 区画の大型化、用水及び排水の分離、大型機械を想定した道路網の完備、暗渠排水の導入整備など、農業基盤を整備し、土地利用型農業経営の体質強化と、地域の中心となる担い手の育成農地の集団化を図る。</p> <p><b>事業内容</b> 区画整理A=104.9ha、揚水機場3箇所、用水路工L=11.4km 排水路工L=8.9km、道路工L=5.8km、暗渠排水A=103.9ha</p> <p><b>平面図</b></p> <div style="text-align: center;">  </div>											
事業効果	<p>事業実施前と現在での比較</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%;">実施前</th> <th style="width: 35%;">現在</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>担い手の人数・組織</td> <td>1人・1組織4人</td> <td>14人・2組織9人</td> </tr> <tr> <td>担い手への集積率（面積）</td> <td>5%（5.53ha）</td> <td>35.1%（36.82ha）</td> </tr> </tbody> </table> <p>農地の集団化、大区画化により担い手の育成と経営規模の拡大が図られ、用水のパイプライン化により用水の安定供給が可能となった。 また、老朽化した水路の維持管理に多大な労力を費やしていたが、整備により労力の大幅な縮減に繋がった。</p>				実施前	現在	担い手の人数・組織	1人・1組織4人	14人・2組織9人	担い手への集積率（面積）	5%（5.53ha）	35.1%（36.82ha）
	実施前	現在										
担い手の人数・組織	1人・1組織4人	14人・2組織9人										
担い手への集積率（面積）	5%（5.53ha）	35.1%（36.82ha）										
その他	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: right; font-size: small;">平成23年撮影</p>											
事後評価結果	<p>担い手へ利用集積することにより、複合作物（花卉）の生産が拡大してきている。また、地区内に耕作放棄地はなく良好な営農体系が確立されている。</p>											